

(別添)

○追加されるスーダンにおけるダルフル和平阻害関与者等

【個人】

5. アブデル・ラフマーン・ジュマ・バラカッラー

Abdel Rahman Juma Barkalla

(肩書) 即応支援部隊(RSF)少将・西ダルフル司令官

(生年月日) 1969年1月1日

(出生地) 東ダルフルのバール・エララブ(Bahr Elarab)

(国籍) スーダン

(旅券番号) P07834700

(身分登録番号) スーダン番号21052659309

(住所) 不明

(リスト掲載日) 2024年11月8日

(その他の情報) インターポール・国連安全保障理事会特別手配ウェブラック :

[https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-](https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals#2024-78021)

[Individuals#2024-78021](https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals#2024-78021)

(指定の根拠) アブデル・ラフマーン・ジュマ・バラカッラー(RSF少将・西ダルフル司令官)は、暴力行為や人権侵害を含め、ダルフルの平和、安全、安定を脅かす行動や政策に関与したため、指定される。ダルフルにおけるRSFの攻撃は、激しい戦闘、人道的アクセスの欠如、市民や人権活動家を標的とする暴力により、何十万人もの市民を危険にさらしてきた。2023年5月及び6月、西ダルフルのエル・ジュネイナでは、市民社会の代表が、RSFとその同盟民兵による標的を絞った脅迫と殺害に直面した。2023年8月4日、南ダルフルのニヤラで、RSFの制服を着た武装集団が人権活動家で弁護士のアフメド・モハメッド・アブドラとその同僚のアダム・オメルを拉致、殺害した。2023年6月14日に殺害された西ダルフル州知事のカミス・アバカールが最後に目撃されたのはバラカッラーと一緒にいた(専門家パネル報告S/2024/65パラ71参照。)。ソーシャルメディア上の動画では、アバカールがRSFの兵士によって建物に押し込められる様子が映し出され、その数時間後には、アバカールの遺体とその周りで喜ぶRSFの制服を着た兵士たちを映した2つ目の動画が公開された。2023年5月から11月にかけて、RSFとその同盟民兵は、西ダルフルのエル・ジュネイナとアルダマタの町で、少なくとも10回の市民に対する攻撃を行い、数千人を殺害し、13か所以上の集団墓地に埋めた。また、これらの攻撃の最中に女性や女兒が強姦され、性的虐待を受けたと報告されている。

6. オスマン・ムハンマド・ハーミド・ムハンマド

Osman Mohamed Hamid Mohamed

(肩書) R S F 少将・作戦部長

(生年月日) 1966年1月1日

(出生地) 南ダルフールのカジカリ (Kadiqali)

(国籍) スーダン

(旅券番号) 不明

(身分登録番号) スーダン番号 11540384888

(住所) 不明

(リスト掲載日) 2024年11月8日

(その他の情報) インターポール・国連安全保障理事会特別手配ウェブリンク：

<https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals#2024-78033>

(指定の根拠) オスマン・ムハンマド・ハーミド・ムハンマド (R S F 少将・作戦部長) は、暴力行為や人権侵害を含め、ダルフールの平和、安全、安定を脅かす行動や政策に関与したため、指定される。彼は大きな勝利の後、R S F を代表して声明を発表しており、R S F の作戦計画で重要な役割を担っている。ダルフールにおける R S F の攻撃は、激しい戦闘、人道的アクセスの欠如、市民や人権活動家を標的とする暴力により、何十万人もの市民を危険にさらしてきた。2023年5月及び6月、西ダルフールのエル・ジュネイナでは、市民社会の代表が、R S F とその同盟民兵による標的を絞った脅迫と殺害に直面した。2023年8月4日、南ダルフールのニヤラで、R S F の制服を着た武装集団が人権活動家で弁護士のアフメド・モハメッド・アブドラとその同僚のアダム・オメルを拉致、殺害した。2023年6月14日、西ダルフール州知事のカミス・アバカールは、R S F の兵士に拘束された後、殺害された。ソーシャルメディア上の動画では、アバカールが R S F の兵士によって建物に押し込められる様子が映し出され、その数時間後には、アバカールの遺体とその周りで喜ぶ R S F の制服を着た兵士たちを映した2つ目の動画が公開された。2023年5月から11月にかけて、R S F とその同盟民兵は、西ダルフールのエル・ジュネイナとアルダマタの町で、少なくとも10回の市民に対する攻撃を行い、数千人を殺害し、13か所以上の集団墓地に埋めた。また、これらの攻撃の最中に女性や女兒が強姦され、性的虐待を受けたと報告されている。